

# ndjC 若手映画作家育成プロジェクトは

日本映画界の次世代を担う映画監督を発掘・育成し、日本映画の活性化を目指します。

- 01 ワークショップや35mmフィルム撮影による短編作品の製作実地研修により、本格的映像製作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承
- 02 新しい才能の発掘の場として、作品発表の場を提供

## プロジェクト概要

### 01 作家募集

5月～6月:公募

各団体等から推薦された作家の中から、ワークショップ参加作家を決定

【応募要件】

- ① 原則として日本国籍、または日本の永住権を有する者
- ② プロ・アマ不問 / ただし、劇場公開された商業用長編映画の監督経験者、及び監督予定者は除く
- ③ 過去に当プロジェクトで製作実地研修を行ったことのある者は除く
- ④ 以下のいずれかの条件を満たす者

応募は映画関係団体等(日本映画製作者連盟、日本映画製作者協会、映画祭、学校 他)からの推薦によること

- (1) 製作した映画作品等で評価(映画祭での入選等)を得た実績がある者
- (2) 商業映像等、映像製作分野での優秀な実務実績のある者(助監督、CMディレクター等も可)

⑤ 以下を提出すること

- (1) 事務局の指定する様式による応募書類(サイトよりダウンロード)
- (2) ④の条件を満たすことを示す資料(製作に携わった映像作品等)
- (3) 製作実地研修で製作したい作品の企画意図、プロット、脚本(ストーリー性のある実写作品で、25分以上30分以内の短編作品脚本を、応募作家自身が執筆すること。作家自身が創作の主体である場合は共同脚本も可)

### 02 ワークショップ

7月:参加者決定 / 8月:実施

同一の課題・条件の下での5分間の短編制作

講師(プロデューサー、脚本家、編集技師等)による指導と講評

オリエンテーション → 撮影 → 編集 → 発表・講評

### 03 製作実地研修

8月:参加者決定 / 8月～1月:実施

ワークショップ参加作家の中から、製作実地研修参加作家を決定

おおまかなスケジュール 8月～10月:脚本開発 / 10月～12月:撮影 / 12月～1月:仕上げ / 1月:完成

【製作実地研修の指針】

- ① 企画 オリジナルの劇映画作品(年齢等による鑑賞制限がかからず、広く発表できるものを前提)
- ② 上映分数 25分以上、30分以内
- ③ 脚本 参加作家自身の執筆を基本とする
- ④ 撮影 35mmフィルム

▶ プロデューサー、脚本家による脚本指導

▶ 事務局が指定する制作プロダクションとの製作実地研修

▶ 経験豊かなプロデューサーによる指導・助言

2017年度 制作プロダクション

アルタミラピクチャーズ、  
ツイズジャパン、東映東京撮影所、  
東宝映画、東北新社

### 04 作品発表

2月～3月:合評上映会

作品発表の機会を提供、講評を作家へフィードバック

- ① 映画関係者、マスコミ等を対象とした合評上映会、プロジェクト検討委員・脚本指導者による講評会の実施
- ② 一般向け劇場公開
- ③ 国内外の映画祭への出品や映画館への上映の働きかけ 他

#### 出身監督の主な活躍

ndjc2003 中尾浩之…『劇場版タイムスクープハンター 安土城最後の1日』(13年公開) / 野口照夫…『秘愛』(13年公開) / 村松正浩…『スラッカーズ』(09年公開) ndjc2007 郡司掛雅之…『SHORT HOPE』(10年公開) / 児玉和士…『口裂け女0 ビギニング』(08年公開) / 山口智…『カレーのにおい』(11年公開) ndjc2008 熊谷まどか…『話す犬を、放す』(17年公開) / 中野量太…『チチを撮りに』(13年公開) / 『湯を沸かすほどの熱い愛』(16年公開) / 和島香太郎…『禁忌』(14年公開) ndjc2009 浅野晋康…『いかれたベイビー』(13年公開) / 金井純…『ちよぎ』(16年公開) / 清水健…『灰色の鳥』(15年公開) / 相手由貴子…『グッド・ストライプス』(15年公開) ndjc2010 藤村享平…『バルーンリレー』(12年公開) / 『ノノ』(18年公開) / 松永大司…『トイのピエタ』(15年公開) / 『オトキ』(17年公開) ndjc2011 谷本佳織…『花は咲くか』(18年公開) / 中江和仁…『嘘を愛する女』(18年公開) ndjc2012 小林達夫…『合葬』(15年公開) / 庄司輝秋…『んで、全部、海さ流した。』(13年公開) / ※ndjc完成作品の単独劇場公開) ndjc2014 飯塚隆光…『ホエリーエンジェル』(17年公開) ndjc2015 堀江貴大…『ANIMAを撃て!』(18年公開)



『湯を沸かすほどの熱い愛』中野量太監督、  
『嘘を愛する女』中江和仁監督など注目の若手監督を輩出!

# 若手映画作家育成プロジェクト2018

プロのスタッフの指導のもと、オリジナル脚本、35mmフィルムで短編映画作品を制作する人材育成プロジェクトです。

ndjC  
NEW DIRECTIONS IN  
JAPANESE CINEMA 2018

# 監督募集

募集に関する説明会開催

東京 (VIPO会議室)

5/23 18:30 [水]・30 10:30 [水]・6/6 18:30 [水]

京都 (京都文化博物館 フィルムシアター)

5/19 13:00 [土]

ndjc4作品(各30分)の上映後、募集に関する説明会を実施します。

文博特選上映

『琥珀色のキラキラ』(ndjc2008中野量太監督)※1  
『パーマメント ランド』(ndjc2011中江和仁監督)※1  
『もんちゃん』(ndjc2017金晋弘監督)※2  
『さらば、ダイヤモンド』(ndjc2017中川和博監督)※2  
※1:35mmフィルム上映、※2:DCP上映

応募締切

6.22 [金]

推薦団体を通してご応募ください

募集の詳細・推薦団体・  
募集説明会の参加申込についてはこちらから

ndjc